

平成 28 年度 事業報告書

(平成 28 年 1 月 1 日～12 月 31 日迄)

公益社団法人 亜細亜美術協会

1. 美術展覧会の開催

1) 事業内容

・美術展覧会の国際公募を基幹事業とし平成 28 年度は第 52 回展・亜細亜現代美術展及び亜細亜美術小作品展を開催した。今回の展覧会では女流作家の秀作と意欲旺盛な躍進が目立った。一方、男性作家の作品の多くは将来の可能性を秘めた深みのある豊かな感性が感じられた。51 回展、52 回展を通して振り返ると全体的に作品レベルが累進していることが特徴として目立ったのは、同人の努力のあらわれと認識している。また亜細亜美術小作品展は、より身近な視点で展示することにより、一般で来場された方と芸術をきっかりに親交の場となった。

◆展覧会名 第 52 回 国際公募 亜細亜現代美術展

- ・会 期：平成 28 年 5 月 22 日～5 月 30 日
- ・会 場：東京都美術館 （東京都台東区上野 8-36）
- ・入場者数：2,277 名

2) 出品対象範囲

・国内、海外 18 歳以上、海外及び国内在住外国人、学生等は出品料諸経費は、半額としてより幅広い活動を可能としている。

3) 公募出品者数

			出品人数	出品点数	入選・展示数	不陳列数
一 般	国 内	絵 画	47	57	57	0
		彫 刻	2	3	3	0
		工 芸	22	35	25	10
	韓 国		(20)	(20)	(20)	(0)
	中 国		(6)	(6)	(6)	(0)
	ミャンマー		(1)	(1)	(1)	(0)
国内同人	絵 画		91	113	106	7
	(中国台湾)		(8)	(8)	(8)	(0)
	ミャンマー		(2)	(2)	(2)	(0)
	彫 刻		3	5	5	0
	工 芸		29	49	48	1
	(中国)		(2)	(2)	(2)	(0)
招 待 作 家			3	3	3	0

合 計	197	265	247	18
-----	-----	-----	-----	----

4) 募集方法

- ・ポスター、DM、ホームページ、雑誌、美術新聞、会員による紹介等

5) 表彰等の選考方法（審査基準による）

- ・審査委員長（理事長）羽山 清太郎

会 員	理 事	総 合 審 査 員
【絵画】 ・坂本 弘道 ・福岡 美智子 【工芸】 ・阿部軍吉 ・荒井さつき ・弦間 恵子 【彫刻】 ・井筒 章	《名誉会長》 ・池上 栄一 《名誉理事》 ・大森 弘 【絵画】 ・宇佐見 外行 ・大波 久夫 ・田添 等揚 ・中寫 虎威 ・八田 祐加子 ・吉野 廣直 【彫刻】 ・遠山 正 【工芸】 ・金森 弘山人 ・佐々木 宏子	外部 《美術評論家》 ・安井 収蔵 ・ワシオ トシヒコ

6) 審査員選出基準

- ・作家活動において指導的立場にある者として公正・公平なる審査に責任を果たせる者を選出した。

7) 第52回国際公募 亜細亜現代美術展 受賞者

賞名	氏名	賞名	氏名
亜細亜大賞(グランプリ)	神田 純太郎	文部科学大臣賞	菅原 静子
亜細亜芸術賞	藪 文雄	東京都知事賞	湯澤 幸子
亜細亜美術協会賞	竹内 郁子	中華人民共和国駐日本国大使館賞	小椋 紫仙
亜細亜美術協会賞	高長 和子	損保ジャパン日本興亜美術財団賞	上原 とし子
亜細亜美術協会賞	許 芸城	上海市对外文化交流協会賞	中村 淑江
亜細亜美術協会賞	OH KYUNGAE	南京市博物館賞	辻内 佐和子
亜細亜美術協会国際賞	幸坂 裕美子	南京市美術家協会賞	上杉 健治
亜細亜美術協会国際賞	村井 利枝子	南京市美術家協会賞	戸松 令子
亜細亜美術協会国際賞	呉 建平	蘇州市美術家協会賞	加藤 貴代美
亜細亜美術協会国際賞	KIM DONG CHOON	蘇州市美術家協会賞	山崎 久美子
亜細亜美術協会優秀賞	山根 久美子	亜細亜国際芸術賞	森下 慶子
亜細亜美術協会優秀賞	大川本 令子	亜細亜国際芸術賞	KIM KIL HO
亜細亜美術協会優秀賞	劉 宝如	三友国際文化投資財団賞	堀 路子
亜細亜美術協会優秀賞	LEE CHUNG A	アジア太平洋美術協会会長賞	唐澤 敬子
新人大賞	滝沢 武道	韓国專業美術家協会賞	阿部 永次
新人大賞	西野 末子	平和堂貿易株式会社賞	田島 君枝
新人賞	宍倉 周子	ホルベイン工業賞	外村 由美子
新人賞	澁谷 穆子	クサカベ賞	今 陽子
秀作賞	岡田 悦子	マツダ賞	掘端 緑
秀作賞	田川 裕貴		
秀作賞	重 正晴		
秀作賞	出口 清枝		
秀作賞	加藤 かつ子		
奨励賞	平野 純子		
奨励賞	小野村 幸子		
奨励賞	吉野 秀雄		
奨励賞	柳井 喜美恵		
奨励賞	安 ちか子		

8) 小作品展開催 第10回亜細亜アート展

- ・主 催 亜細亜美術協会
- ・会 期：平成28年5月22日～5月30日(第52回亜細亜現代美術展と同時展示)
- ・会 場：東京都美術館 ロビー階4室
- ・対象出品者：国内・海外 18歳以上
- ・作品の大きさ：小作品展としてF6号～F20号までの平面作品のみ
- ・出品点数：一人1点に限定(亜細亜美術協会同人は出品不可)
- ・出品者数：46名

・亜細亜アート展受賞者

秀 作 賞	スポンサー賞
【絵画】 ・斎藤 道子 ・鈴木 康男 ・千葉 隆子 ・長谷川 洋子 ・宮 房子 ・水谷 まり ・矢内 まさえ 【工芸】 ・大木 麻里 ・大雲 節子	【絵画】 《ホルベイン画材賞》 ・金房 純代 《クサカベ賞》 ・花房 尚志 《マツダ賞》 ・古平 洋子

9) ◆小作品展 亜細亜現代美術小作品展

- ・会 期：平成28年7月10日～7月16日
- ・会 場：東京交通会館 ゴールドサロン
- ・出品者数：33名
- ・入場者数：272名 ・入場無料

10) ◆海外展 アジア環太平洋美術展(韓国)

- ・会 期：平成28年 4月20日～26日
- ・主 催：アジア環太平洋協会

- ・会場：ソウル・仁寺洞通り KCDF 館
- ・作品の大きさ：F6 号～F20 号まで（壁掛けが条件のため平面作品のみ）
- ・出品点数：亜細亜美術協会より 21 点
- ・出品作家数：理事 11 名 監事 2 名 常任委員 4 名 委員 2 名 会員 2 名
- ・現地参加数：羽山理事長・金森常務理事 高田理事 事務局長 計 3 名
- ・入場者数：約 500 名 ・入場無料

2. 美術に関する講演会、講習会の開催

講演会		
日時	平成 28 年 5 月 22 日 12:30～14:00	
場所	上野東天紅	
講演内容	「近年の公募展作品の傾向」	
講演料	・入場無料	
講師	ワシオ・トシヒコ（美術評論家）	
参加人員 99 名	招待者 23 名	<ul style="list-style-type: none"> ・中国大使館文化部一等書記官 1 名 ・損保ジャパン美術財団 1 名・賞励メンバー 4 名 ・韓国招待・出品作家 8 名 ・美術評論家 2 名 ・美術新聞、美術雑誌社 5 名 ・その他 顧問等 2 名
	76 名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事 14 名 ・会員 22 名 ・一般 40 名

3. 亜細亜美術協会 青少年芸術陶芸体験教室

日時 平成 28 年 8 月 8 日～16 日

場所 埼玉県飯能市加治東小学校

講師 菅原静子 理事（工芸）

参加した子供たちは実にバラエティーに富んでいて、元気でにぎやかな光景を目の当たりにした。これを機会に子供たちの中にモノづくりへの関心が高まり、やがて芸術の道へ芽生える期待が感じられた。

4. 会誌及び美術に関する図書の発行

- ・ 根幹を成す美術展覧会の目的達成に関連する事業計画の一環として下記印刷物の発行を行った。

	種 別	大きさ	頁数	部数	備 考
図 録	第 52 回 亜細亜現代美術展 (第 10 回 亜細亜アート展 は同図録内 4 頁使用)	A4 判変形型	92	1,000	前頁カラー 配布先 同人及び美術関連 財源 ・ 入選者全員より徴収 ・ 学生外国人 5,000 円 ・ 一般 10,000 円 ・ 会員 20,000 円 ・ 理事 30,000 円
目 録	第 52 回 亜細亜現代美術展	B5 判縦型	8	2,000	モノクロ
	第 10 回 亜細亜アート展	B5 判縦型	2	2,000	モノクロ
会 誌	協会ニュース No4	A4 判	8	250	モノクロ (内製)

以上